



理念

私たちは、自然のうるおいの中で、人それぞれの希望に満ちた暮らしを支え、地域医療を推進します。

2012
4月号

学校歯科検診始まる!!

歯ならび 矯正治療とは

矯正科 福井 忠雄

歯科矯正治療とは、歯またはアゴの骨に適切な方向と大きさの力を作用させ、歯やアゴの骨の移動をおこない、異常な歯並びや、かみ合わせを改善することをいいます。

矯正治療の大きな目的は次のとおりです。

- ・良いかみ合わせの獲得・維持
- ・むし歯や歯肉の病気にならず健康を維持する
- ・咀嚼機能等の向上、回復
- ・魅力的な顔貌の獲得

① 歯並びや、かみ合わせの異常には、

次のようなものがあります。

上顎前突（上の歯が前に出ている）、下顎前突（反対咬合）、叢生（歯のデコボコのこと）、そうせいと読みます。

② 治療時期は

上下の前歯が永久歯になる小学校低学年から永久歯がすべて生えた中学生、高校生や大人になっても健康な歯と健康な歯肉と骨があれば治療は可能です。歯並びやかみ合わせの状態によって、矯正治療に最も適した時期は異なります。

③ 主な矯正装置は

ブラケットという装置を歯に接着し

て、細いワイヤーが元の形に戻ろうとする力を利用して歯を移動させます。お口の中にゴムを使うこともあります。



矯正装置
マルチブラケット装置

歯を移動させたあとは、歯並びが元の状態に戻ろうとしますので、良い状態を維持させる装置（保定（ほてい）装置）を使います。

④ 治療期間は

歯並びや、かみ合わせの状態によって変わりますが、小学校低学年では歯の移動に半年から1年程度、良いかみ合わせの維持に（保定といいますが）半年から1年程度かかります。

中学生以上の永久歯の歯の移動には2年から3年程度、保定に約2年かかります。

歯の移動中は1か月に1回の通院が

必要です。保定は3〜6か月に1回の通院が必要です。

左の写真は上顎前突の矯正治療による変化を示しています。

お口の中では上アゴの前歯が後ろに下がり、下アゴの前歯とかめるようになっていきます。治療前、上くちびるが前に出ていましたが、治療後は上くちびるが下がり、鼻くちびる 下アゴの先端のラインが大変キレイになりました。

（上顎前突）



治療前

治療後

矯正治療の多くは健康保険がきかない自費診療になります。詳しくは、矯正歯科担当医におたずねください。

診療日のご案内

説明	診療科に対する曜日欄の記載は、 = 診療日、 = 休診となります。
	と（休診有）の記載がある場合は、当月に臨時休診があります。備考欄で、休診日をご確認ください。また、曜日欄に「日にち」の記載がある場合は、毎週ではなく診療日限定となります。

整形外科	月	火	水	木	金	土	受付	診療	備考・休診日
一般外来	新患						8:00~10:00	水 木 土 9:00~ 月 水 金 10:20~	
	再診							9:00~	
	予約 (再診)						予約方法は、P.3「予約または予約変更について」をご参照ください。		
脊椎		3日・1日					8:00~10:00	10:20~	
上肢							予約制		
足					13日・2日		8:00~10:00	9:00~	
リウマチ						7日・2日			

形成外科	月	火	水	木	金	土	受付	診療	備考・休診日
					(休診有)		13:00~14:30	13:30~	休診 = 13日(金)

医師別の診療予定が必要な方は、医師（名字）・診療日（数字）が記載された一覧を、病院・医療連携室でお受け取りください。

子どもの予防接種について

4月は実施しません。
来月以降、ご案内いたします。

病院休診日のお知らせ

16日(月) 第3月曜日

30日(火) 振替休日

各診療科の休診日は、「診療科・診療日の案内」の最右「備考・休診日」欄でご確認ください。

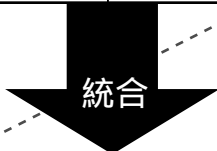
平成24年
4月より

患者送迎バス 「赤石方面」

経路地統合により、病院前の発車時刻が変更となりました

病院発「赤石方面」行き、帰りの午後便は経路地統合により、発車時刻・経路地を変更させていただきました。

変更前	方面(経路)	発車時刻(病院前)	方面(経路)	発車時刻(病院前)
	赤石	13:16	三用・五箇	12:36



変更後	方面(経路)	発車時刻(病院前)
	赤石・三用・五箇	12:36

なお、「三用・五箇方面」は病院前発車時刻は従来どおり12:36ですが、経路地域が変更になります。ご了承ください。

診療変更案内

4月より、医師の異動等により診療変更があります。主な変更は下記のとおりです。
ご覧の見開きページ(2-3ページ)の「診療科・診療日のご案内」と一緒にご覧ください。

診療科	変更内容
整形外科	【一般外来】の診療について
	月曜日 = 当日受付 (8:00~10:00) 新患 診療開始 = 10:20
	水曜日 = 当日受付 (8:00~10:00) 再診 診療開始 = 9:00
	金曜日 = 予約 再診のみ
	火曜日 = 当日受付 (8:00~10:00) 新患 診療開始 = 9:00
木曜日 = 当日受付 (8:00~10:00) 再診 診療開始 = 9:00	
土曜日 = 予約 再診のみ	
土曜日 = 当日受付 (8:00~10:00) 新患のみ 診療開始 = 9:00	
小児科	月曜日 = 一般外来の診察は毎週となります。受付は8:00~11:00 診療開始は9:00となります。
	火曜日 = 休診
	木曜日 = 一般外来は休診となります。(内分泌糖尿病外来は従来どおり月一度、第4週)
	金曜日 = 午後は、予防接種と予約制による診療となります。4月は実施しません。
外科	月曜日と第1・3・5土曜日は、医師1名で診察をします。このうち、第1・3・5土曜日については、診療開始が10時となります。



平成 24 年 4 月

診療科

予約または予約変更について

受付日時：予約または予約変更をしたい診療科が診療している日の、
月～金曜日の午後 2 時～ 4 時（歯科は歯科の受付欄参照）
方 法：電話にて受け付けます。

ゆきぐに大和病院 代表

TEL 025-777-2111

FAX 025-777-3853

内 科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日		
一般外来							8: 00~ 11: 00	9: 00~			
内分泌糖尿病										10: 15~	火曜日 = 予約制
循環器科		備考参照				7日・2日		9: 00~	初診は予約が必要		
腎臓科					13日・2日	7日					
呼吸器科						14日・2日・2日					
神経内科											
睡眠時無呼吸											

和漢診療科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
午 前		(休診有)	(休診有)	(休診有)			8: 00~ 11: 00	9: 00~	休診=24日(火)、25日(水)、26日(木)
午 後		(休診有)	(休診有)				13: 00~ 14: 30	13: 30~	休診=5日(木)、12日(木)、24日(火)、25日(水)、26日(木)

精神科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般外来							予約制 (3ページ上の記事参照)	9: 00~	
脳ドック科	9日・2日							10: 00~	
メモリークリニック		1日					予約制	④ 14: 00~ ⑤ 13: 30~	
高次脳機能障害科	9日・2日							13: 30~	

外 科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
胃腸科 肛門科							8: 00~ 11: 00	9: 00~ 第1・3・5④ 10: 00~	

小児科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般外来	午 前						8: 00~ 11: 00	9: 00~	休診=4月はすべて休診となります
	午 後					(休診有)	予約制 (3ページ上の記事参照)	14: 00~	
内分泌糖尿病				2日			14: 00~ 16: 30		

婦人科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
							8: 00~ 11: 00	④⑤⑥ 9 15~ ⑦⑧ 10 30~	予約優先

眼 科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
一般受付							8: 00~ 11: 00	9: 00~	予約優先
予約制				(休診有)			予約制 (3ページ上の記事参照)	10: 15~	休診=5日(木)

耳鼻咽喉科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
午 前							8: 00~ 11: 00	9: 00~	
午 後							13: 00~ 15: 00	14: 00~	
皮膚科							8: 00~ 11: 00	9: 00~	
泌尿器科									

歯 科	月	火	水	木	金	土	受 付	診 療	備考・休診日
歯科・小児歯科							予約制 電話予約可 8: 30~ 12: 30 13: 30~ 17: 15	9: 00~	
矯正科									
歯科口腔外科									

リハビリテーション科 井口光開

病院には、さまざまなご病気やケガのため、多くの方が入院されます。お薬や手術などで治療が行われると同時に、当院では早期からリハビリテーションによる治療が開始されます。では、なぜ早期からリハビリテーションが必要なのでしょう？健康な方であっても、安静による筋力の低下は、1週間で20%、2週間で40%、3週間で60%と言われています。長期間の安静状態が続くと筋力低下や関節拘縮（関節が固くなり伸びなくなる）のような運動器の障害、褥瘡（床ずれ）や浮腫（むくみ）、起立性低血圧などの循環器の障害、また認知症や抑うつ症状なども出現しやすくなります。これらを廃用性障害と言いますが、この予防が、ご病気や術後の機能回復に大きく影響すると言われています。

この廃用性障害を起こさないためにも、治療開始直後の急性期といわれる時期は、病室にスタッフが赴き、リハビリを行います。

現在、当院のリハビリテーション科には、理学療法士（PT）、作業療法士（OT）、言語聴覚士（ST）、臨床心理士（CP）の専門

職が所属しています。そして、医師、看護師など多くの医療従事者と連携しながら、生活機能（歩行、食事、トイレ、入浴、コミュニケーション）など生活に必要な能力の回復や社会生活上での心理的問題などへの支援を行っています。また、退院前にリハビリスタッフが患者さまのご自宅を訪問し、退院後も安心して生活できるように住宅改修の提案や、福祉用具（車椅子、ベッド、歩行補助具等）の選定など具体的な指導や助言もさせていただきます。

患者さまやご家族にとって、病状が安定したただけでは本当の意味で回復したとは言えません。リハビリを受けられる患者さまは、ご病気の種類や生活環境、ライフスタイルなど一人として同じ方はいません。当院リハビリテーション科では、患者さまやご家族とのコミュニケーションを密にするよう心がけています。患者さまお一人おひとりが、住み慣れたこの地域で、その人らしく生活できるよう支援していくことが、地域医療の中でのリハビリテーションの役割と考えています。

「歯科技工士」って何者ですか？

歯科口腔外科 歯科技工士 佐藤政博

「歯科技工士」という職業をご存じでしょうか。簡単に言えば歯科で治療をした時に入れる「入れ歯」や「銀歯」などを作る人です。歯科技工士は歯科医院に勤務するか、技工所に勤務するか、あるいは個人で技工所を開業することがあります。

歯科で治療をされたことのある方はわかると思いますが、患者さまの口の中でとった「型」をもとに歯科医師の指示に従って技工物（入れ歯や銀歯など）を作ったり修理したりします。型から作った石膏模型上で銀歯に置き換わるワックスを彫刻したり、顕微鏡をのぞきながら銀歯をミクロン単位で調整、研磨したかと思えば、金属ワイヤーを金槌で叩いたり曲げたり、バーナーで金属を溶かして型に流し込んだりと、医療職とは言われていますが「工房の職人」と言ったほうが分かりやすいかも知れませんね。

歯科で治療をされたことのある方はわかると思いますが、患者さまの口の中でとった「型」をもとに歯科医師の指示に従って技工物（入れ歯や銀歯など）を作ったり修理したりします。型から作った石膏模型上で銀歯に置き換わるワックスを彫刻したり、顕微鏡をのぞきながら銀歯をミクロン単位で調整、研磨したかと思えば、金属ワイヤーを金槌で叩いたり曲げたり、バーナーで金属を溶かして型に流し込んだりと、医療職とは言われていますが「工房の職人」と言ったほうが分かりやすいかも知れませんね。

当院歯科には、歯科技工士2名が勤務しています。私達は歯科診療室となりの技工室にいますが、患者さまに直接接触することがないため、ほとんど顔を合わせることがありません。いい仕事ができ患者さまの口元がきれいになっても、満足した患者さまの笑顔を見ることはできないのです。しかし、

